

再生可能エネルギーは誰のもの？
地域のものでしょう！

「市民の意志あるお金で取り組む
再生可能エネルギーの普及促進」

おひさま進歩エネルギー(OSE)

原 亮弘



1.地産地消のエネルギーを目指したNPOの設立、 寄付により第一号おひさま発電所の完成！

1.会社を設立、日本初の「おひさまファンド」の誕生へ

2.更なる展開へ

「0円システム」・「メガさんぽプロジェクト」の構築

•まとめと新たな展開～再生可能エネルギーは地域のもの～



初めの一步



2004年2月

「環境文化都市」を目指す飯田市を中心にした地域南信州、
エネルギーの地産地消で循環型社会構築のため、
市民ができること、市民でないとできないことがあるはずと
NPOを設立！

BDF精製実験プラント(飯田市内) —使用済みの食用油が燃料に—

てんぷら油で車が走る
ナンバーも「123」



菜の花エコフェスタ IN 高松
2006年5月





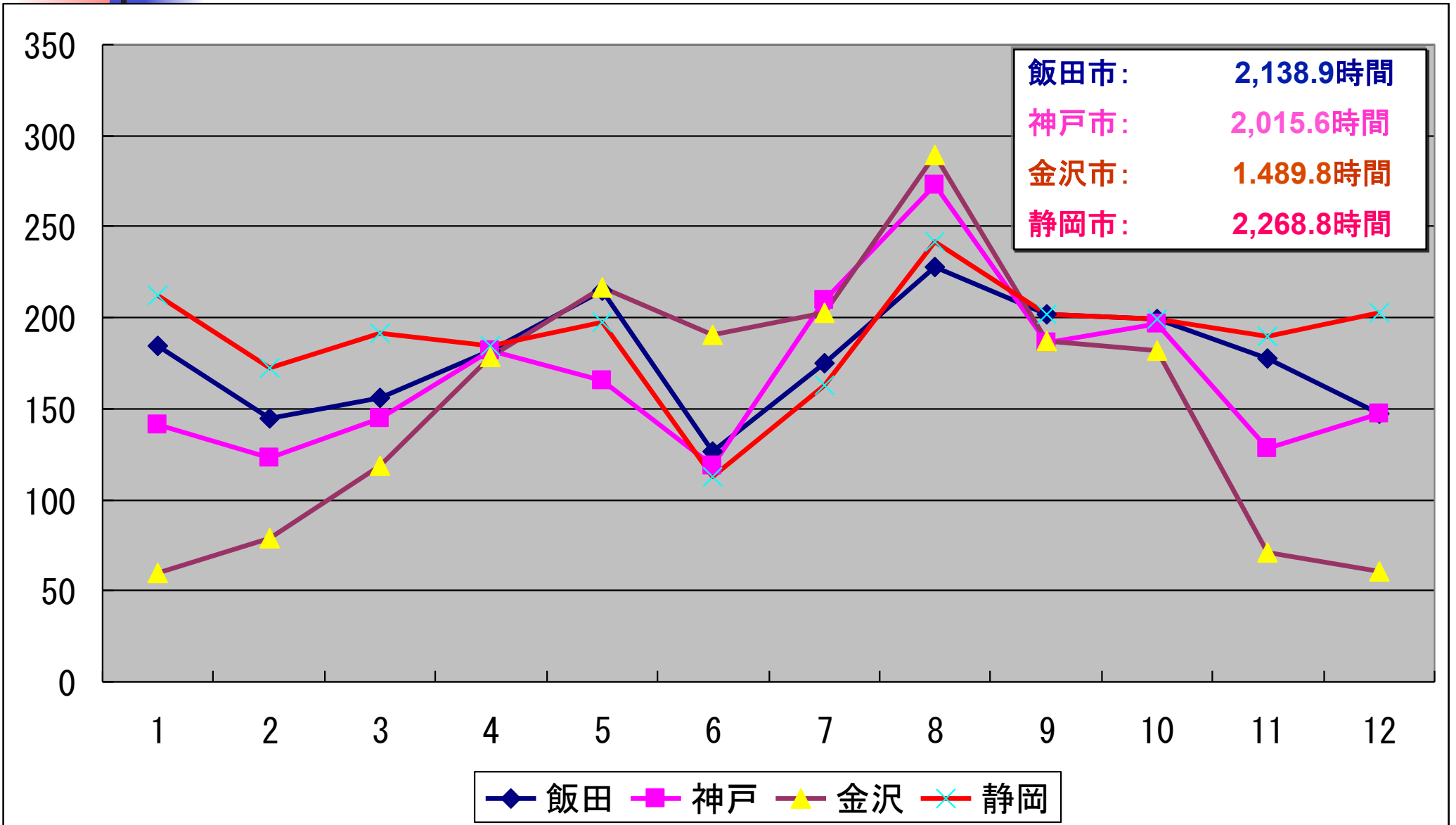
熱利用は30%近い普及

飯田市内で見られる
おひさまパワーの利用



2012年日照時間比較

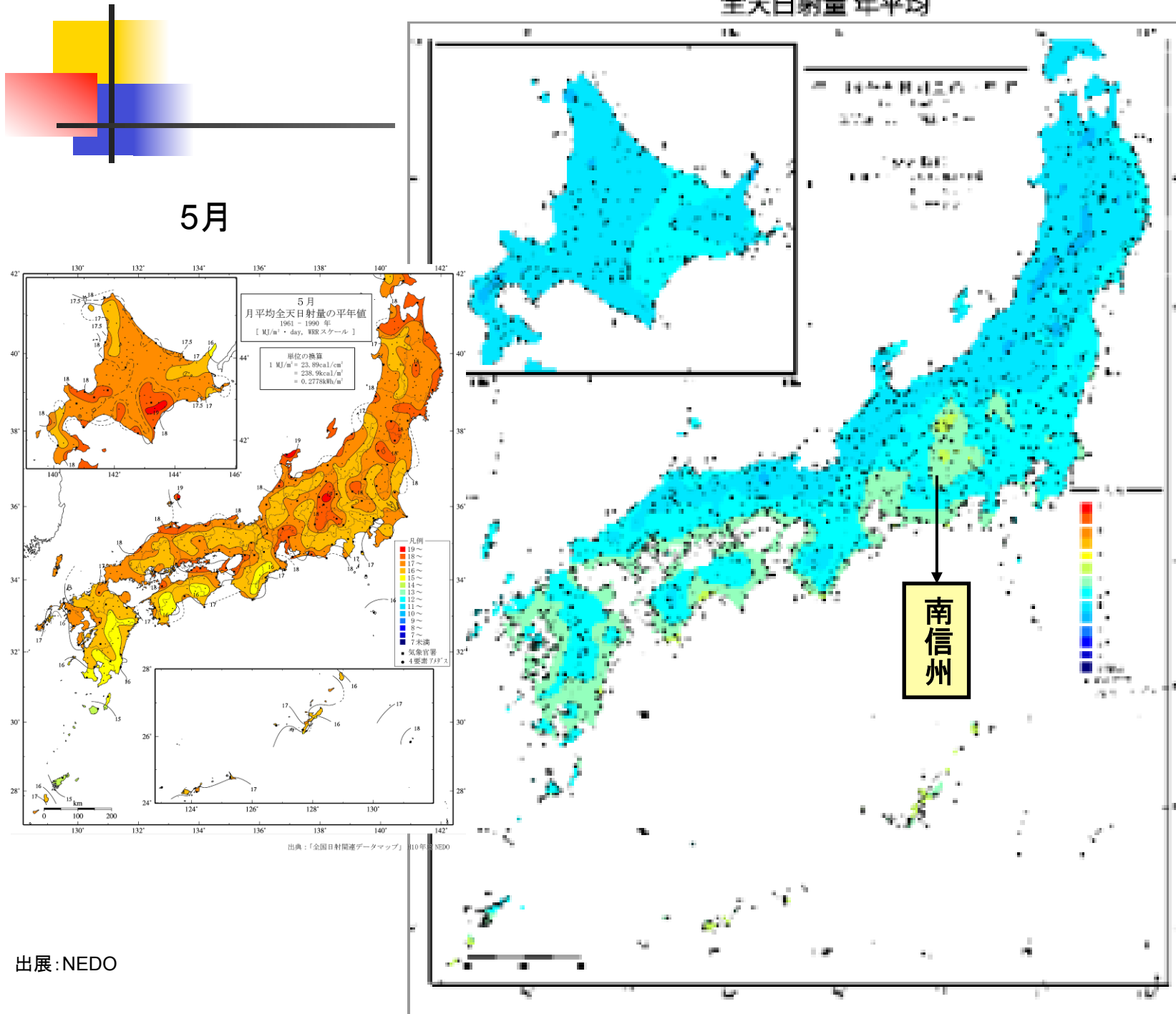
気象庁データより



全天日射量 年平均

日射量が豊富なことは

データでも明らかに

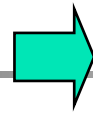


寄付型の第一号おひさま発電所 「さんぽちゃん1号」



2004年5月 飯田市内の私立「明星保育園」に寄付型でNPOが設置

おひさまの力で電気が生み出
されている実感（見える化）



子ども達の環境意識への働きかけ



屋内：おひさまパワーを確認中

屋外：訪問者にもアピール

太陽光発電の発電表示器



保護者の連絡帳より

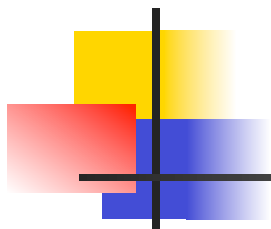
三歳児： 夕方暗くなっても電気をつけようとせず、暗い部屋にいます。節電を心掛けています。

四歳児： 帰って来るなり、「電気は消さなくっちゃいけないんだよ！」。お父さんにも、「早く寝て、電気を消すに！」と言っていました。

五歳児： 家に帰って来てからもさんぽちゃんの誓いを何度も言っていました。よく覚えているものですねー。

日曜参観の後： 園長先生がお父さん達に向けて地球環境への取り組みをお話されたことは、とても意義のあることだと思いました。子ども達だけでなく私たちも考えなくてはいいけないですね。

後日談 お風呂の電気が消された大事件



1.地産地消のエネルギーを目指したNPOの設立、寄付により第一号おひさま発電所の完成！

2.会社を設立、日本初の「おひさまファンド」の誕生へ

3.更なる展開へ
「0円システム」・「メガさんぽプロジェクト」の構築

4.まとめと新たな展開～再生可能エネルギーは地域のもの～

2004年12月おひさま進歩エネルギー(有)設立

パートナーシップ型環境公益事業

NPOの市民事業の理念を核に、様々な主体の力を集めて立ち上がった。

設立時	
資本金	300万円
スタッフ	1名(常勤役員)
委託先スタッフ	2~3名

**NPO南信
州おひさま
進歩**

市民事業の理念
普及啓発
環境教育

飯田市

公益的事業
パートナー

環境省

2004年:まほろば
「環境と経済」
モデル事業

**飯田市内
協力会社**

立ち上げ検
討プロジェク
トでのアドバ
イス



おひさま進歩
エネルギー

事業パートナー

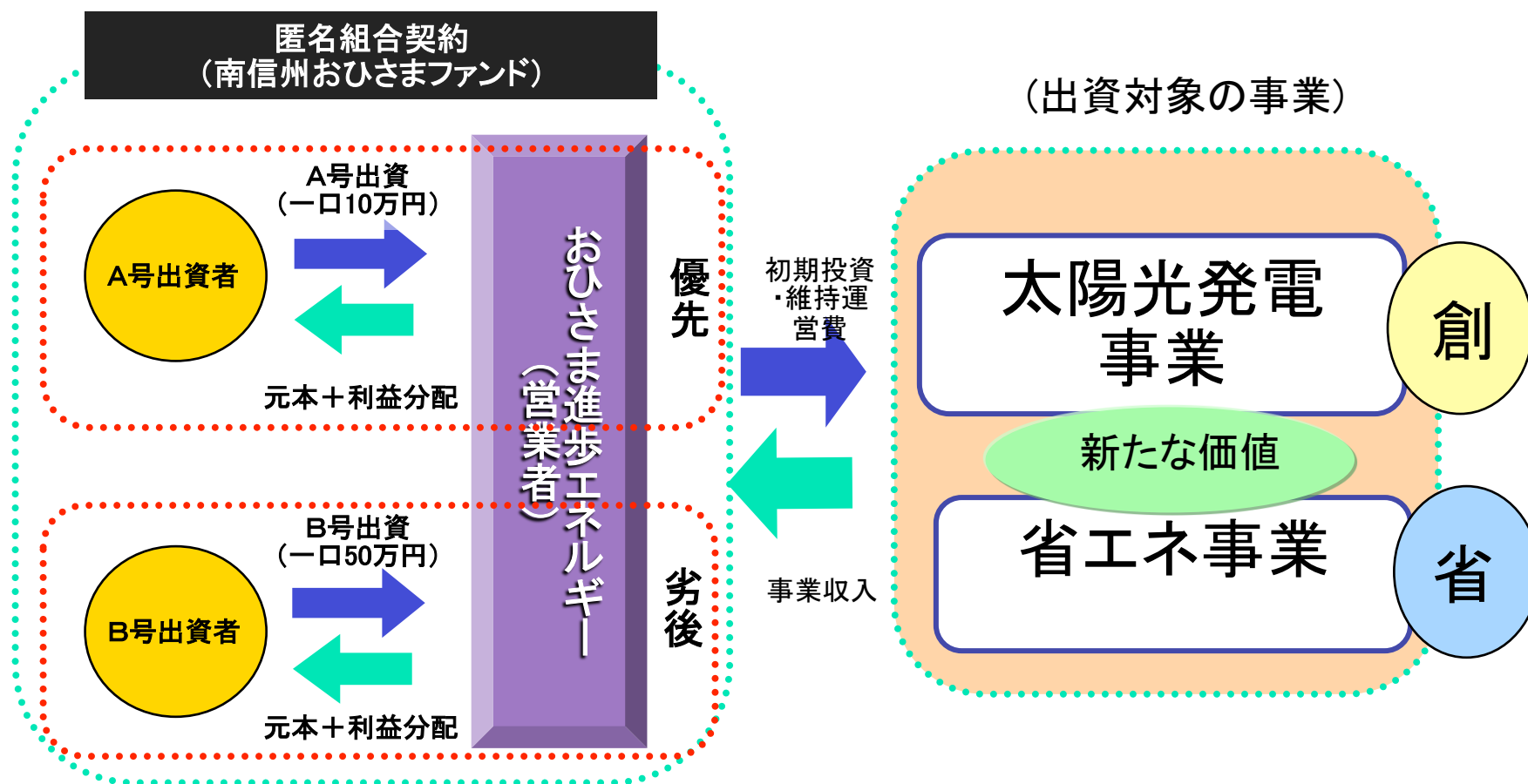
企画支援
業務協力
専門的ノウハウ等

様々な事業者

2013.8月末現在		
資本金	1千万円	
スタッフ	男性	5名
	女性	3名

日本初の「南信州おひさまファンド」の仕組み

市民風車ファンドの仕組みをもとに、1つのファンドから「太陽光発電」と「省エネ事業」の2つの事業に対する投資をする仕組み。出資者への利益分配も2%以上を計画。



出資者の気持ちとお金によって、エネルギーの地産地消を形にします。

日本初の「南信州おひさまファンド」 おひさま発電所の仕組み

環境省(飯田市経由)補助金 システム設置費の2/3

グリーン電力販売

グリーン電力販売収入

太陽光発電システム 5~10kW/箇所
新設37カ所と既設1カ所・合計約208kw

おひさま進歩エネルギー
が設置します

電力の供給

パートナーシップ
○公共的施設の屋根を
提供
○発電した電気の相
当額を授受する等の
契約締結

保育園・公民館・
児童センターなど

余剰電力は売電します

中部電力

売電の支払を受け
取ります

太陽光発電によって
発生した電力の料金を
おひさま進歩エネル
ギーに支払います。

飯田市

(出資者) (事業主体)

市民出資
1口
10万円

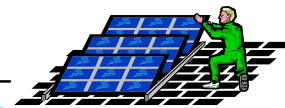
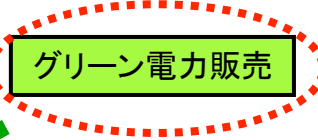
利益分配金

市民出資
1口
50万円

おひさま進歩
エネルギー

市民・法人・みなさま

出資金は、環境公益事業の運営や、
太陽光発電システム設置とESC
事業に充てていきます。



保育園・公民館などの公的施設37箇所を設置 205KW

鼎みつば保育園に設置された太陽光発電設備



千代保育園に設置された
太陽光発電設備

松尾児童クラブに設置された
太陽光発電設備



一普及啓発一

「おひさまパワーとさんぽちゃん」発電所は、こどもの環境教育にも活用



パネルシアター



真剣なまなざしの先にはさんぽちゃん？

さんぽちゃんが喜ぶ省エネって？
おうちへ帰ってやりにやーダメだに！



千代保育園

点灯式



座光寺児童センター

<おひさまファンドの太陽光発電事業のポイント>

飯田市との売買電契約内容の特徴

前例にとられない行政の決断

☆ 20年の長期契約であること。

(行政財産の目的外使用についても20年の契約)

☆ 22円/kwhの買取契約であること。

(ただし大きく変動する場合は調整)

☆ 20年の契約期間の間には、建て替え、移転等が考えられるが、基本的には「事業の趣旨」をくみとり、契約が継続できるように「配慮する」という規定などを盛り込む…

新しい公共の一例

第一号おひさまファンドの出資の内訳

- 名称:「南信州おひさまファンド」
- 募集期間:2005年3月～2005年5月31日
- 募集口数

- A号(10万円) 1500口
- B号(50万円) 103口

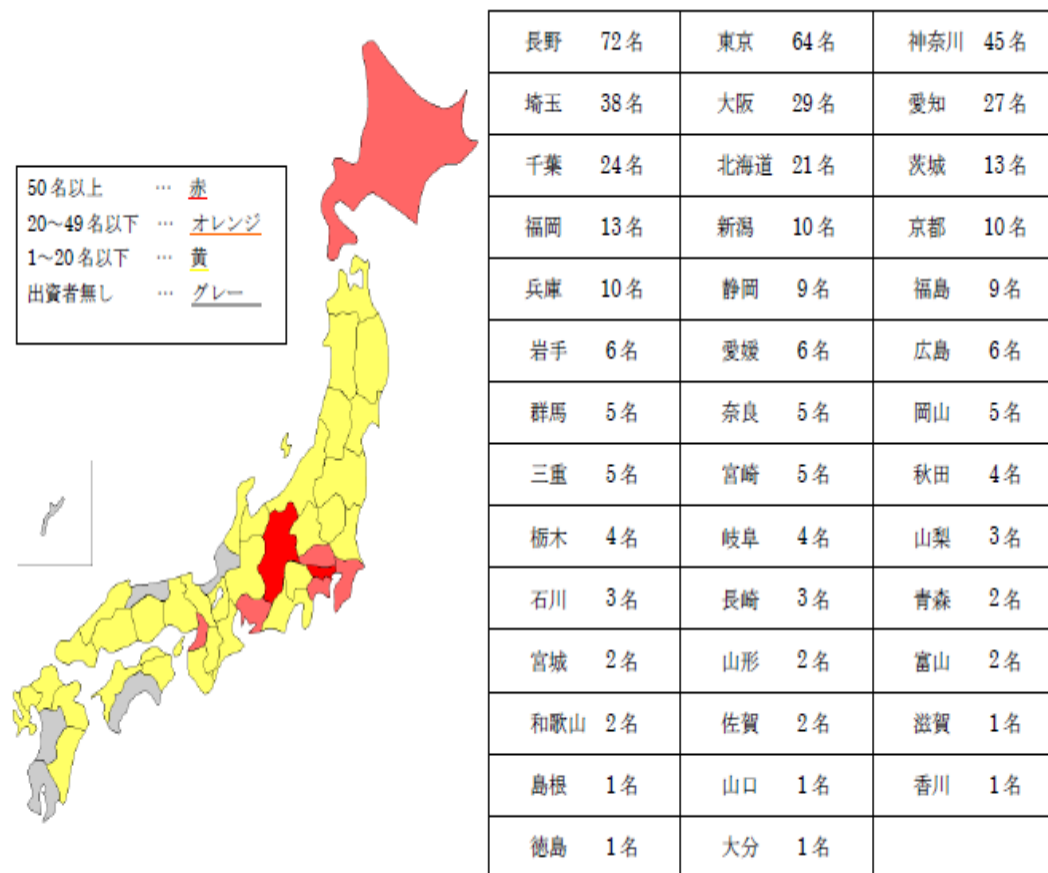
- 出資者数 474名

- A号: 398名 B号: 76名
※内、A・B号両方に出資した人数14名

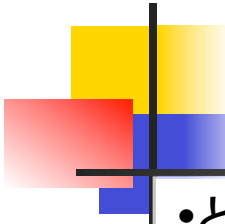
- ◆ 飯田市内出資者数(内数):60名

- A号: 53名 B号: 7名
※内、A・B号両方に出資した人数2名

都道府県別出資状況



<募集締め切り予定日の5月31日を待たず24日で満了>



出資者からのメッセージ抜粋(お金の見える化、お金に意志を)

- とても**画期的なファンド**だと思います。ぜひ成功させましょう!
(男性28歳、NGOスタッフ)
- できることはしたい**と思っています。今回もその思いで出資しました。
(女性40代)
- 地球環境を守るため、**クリーンなエネルギー**をどんどん広げて頂きたいと思います。
(男性47歳、内科医師)
- ちょっとでも**地球温暖化防止の役に立つことができたらうれしいです。
(女性8歳)
- 自分にも参加できる**地球温暖化防止対策だと思い、おひさまファンドを応援します。
(男性39歳、会社員)
- 未来の地球**が安心して住める場所となりますように
(女性35歳、会社員)
- 出資をすることが温暖化防止や、よりよい**未来を作る**ことにつながればと思います。
(女性27歳、会社員)
- 温暖化防止のために**時間と心を使える**ような人間になりたいと思っています。
(女性)



1.地産地消のエネルギーを目指したNPOの設立、寄付により第一号おひさま発電所の完成！

2.会社を設立、日本初の「おひさまファンド」の誕生へ

3.更なる展開へ
「0円システム」・「メガさんぽプロジェクト」の構築

4.まとめと新たな展開～再生可能エネルギーは地域のもの～

出資メニュー(第二号おひさまファンド)

一口金額・目標年間分配利回り・契約期間が異なる2つのタイプの出資を募集。

ファンド名	温暖化防止おひさまファンド匿名組合	
営業者	おひさまエネルギーファンド株式会社	
募集総額(上限額)	8億9,200万円	
募集予定額 ^{*5}	4億6,200万円	
募集区分 ^{*6}	A号匿名組合契約	B号匿名組合契約
申込単位(一口金額)	一口10万円	一口50万円
目標年間分配利回り ^{*7}	2.1%	2.6%
分配順位	優先	劣後
契約期間	2018年3月31日まで (約10年)	2023年3月31日まで (約15年(延長の場合あり))
分配金支払日	決算日(毎年3月31日)から3ヶ月以内(6月30日まで)	
申込手数料	出資口数に関わらず、1契約につき5,250円(税込)	
中途解約	できません	
募集期間 ^{*8}	2007年11月16日～2008年12月26日(※先着順)	

第二号ファンドの出資者の内訳

出資金額

434,300,000 円

出資者数

653 名

延べ人数653名の方より、4億3430万円のご出資をいただき、融資も含め予定の資金を調達できました。皆さまのご協力に心より感謝いたします。

■名称:「温暖化防止おひさまファンド」

■募集期間:2007年11月～2008年12月

■出資口数

- A号(10万円) 2708口
- B号(50万円) 303口
- C号(240万円) 5口

■出資者数 653名

- A号: 500名 B号: 149名 C号: 4名

地域の自治組織「まちづくり委員会」や、金融機関からの出資や融資

2007年9月全面施行の金融商品取引法により
おひさまエネルギーファンドが、第2種金融商品取引
業を取得 登録番号 関東財務局 第1927号

地域が協働で取り組む新たな仕組み
(162カ所 1300kWの経験を活かして)



おひさまともりが育む低炭素で活力あふれる
環境モデル都市 飯田

飯田のすべての屋根に太陽光発電を!!

おひさま  円システム
ゼロ

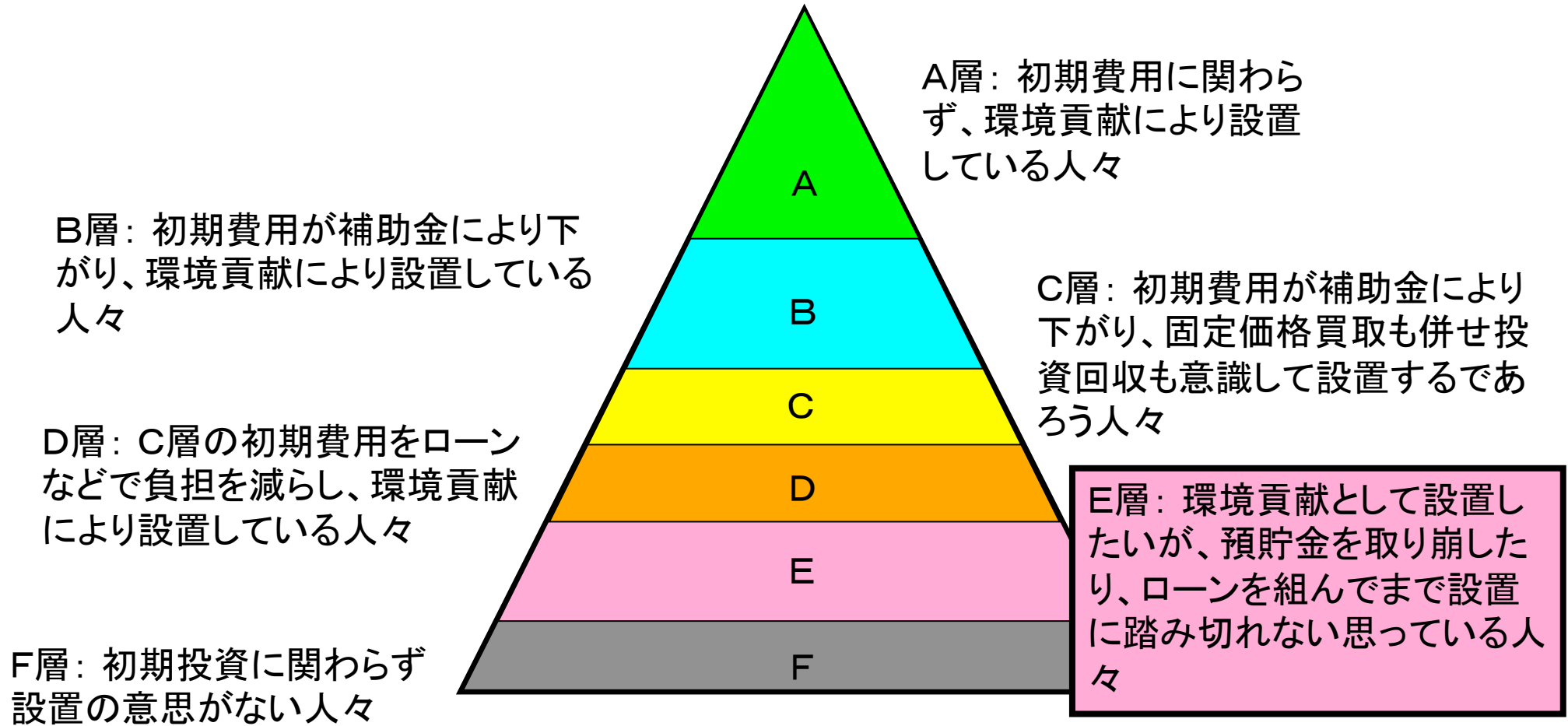
おひさま進歩から、新しいシステムが生まれました。
飯田市と飯田信用金庫との協働で、設置費用0円の太陽光/
皆さまの屋根に設置します。このチャンスをお見逃しな

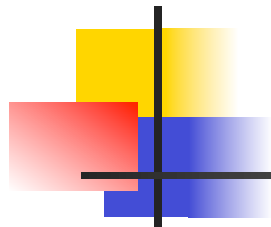
固定価格買取制度の
開始に合わせスタート



普及拡大を図るイメージ

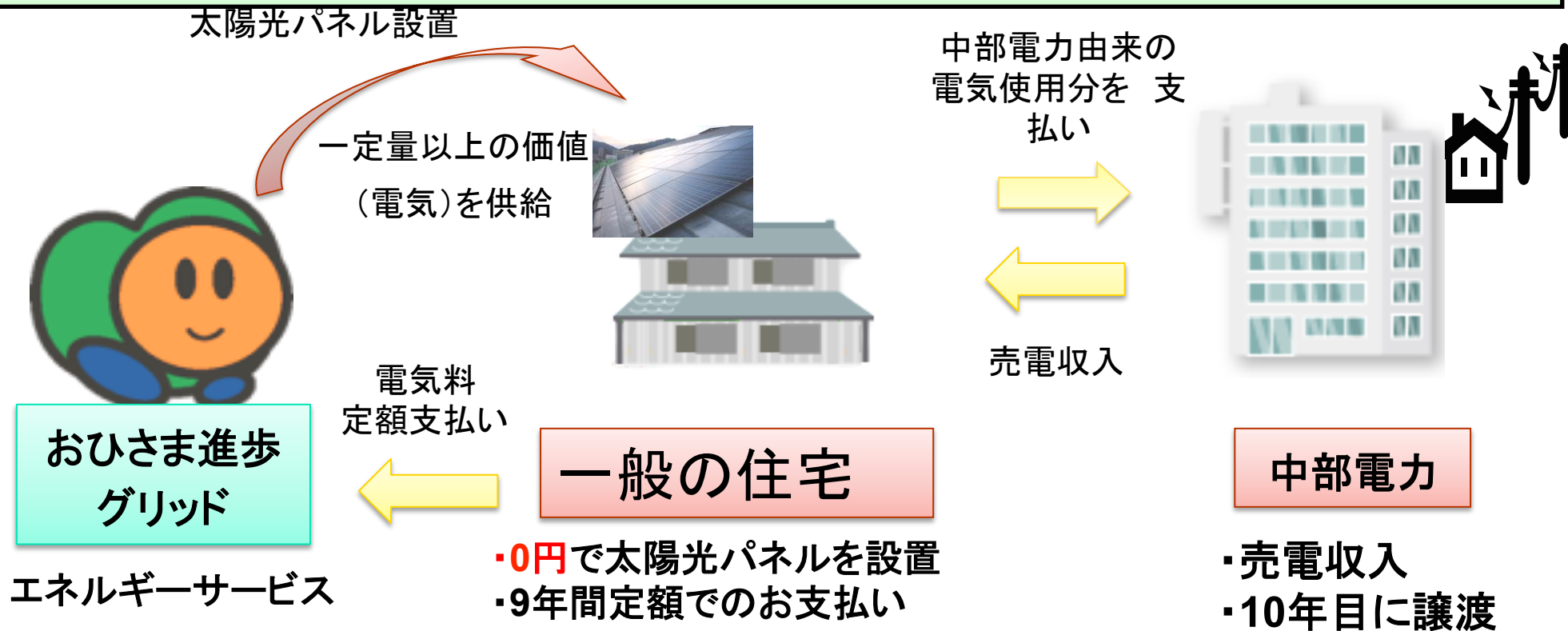
現在普及が広がらない、図のEの位置を意識した制度



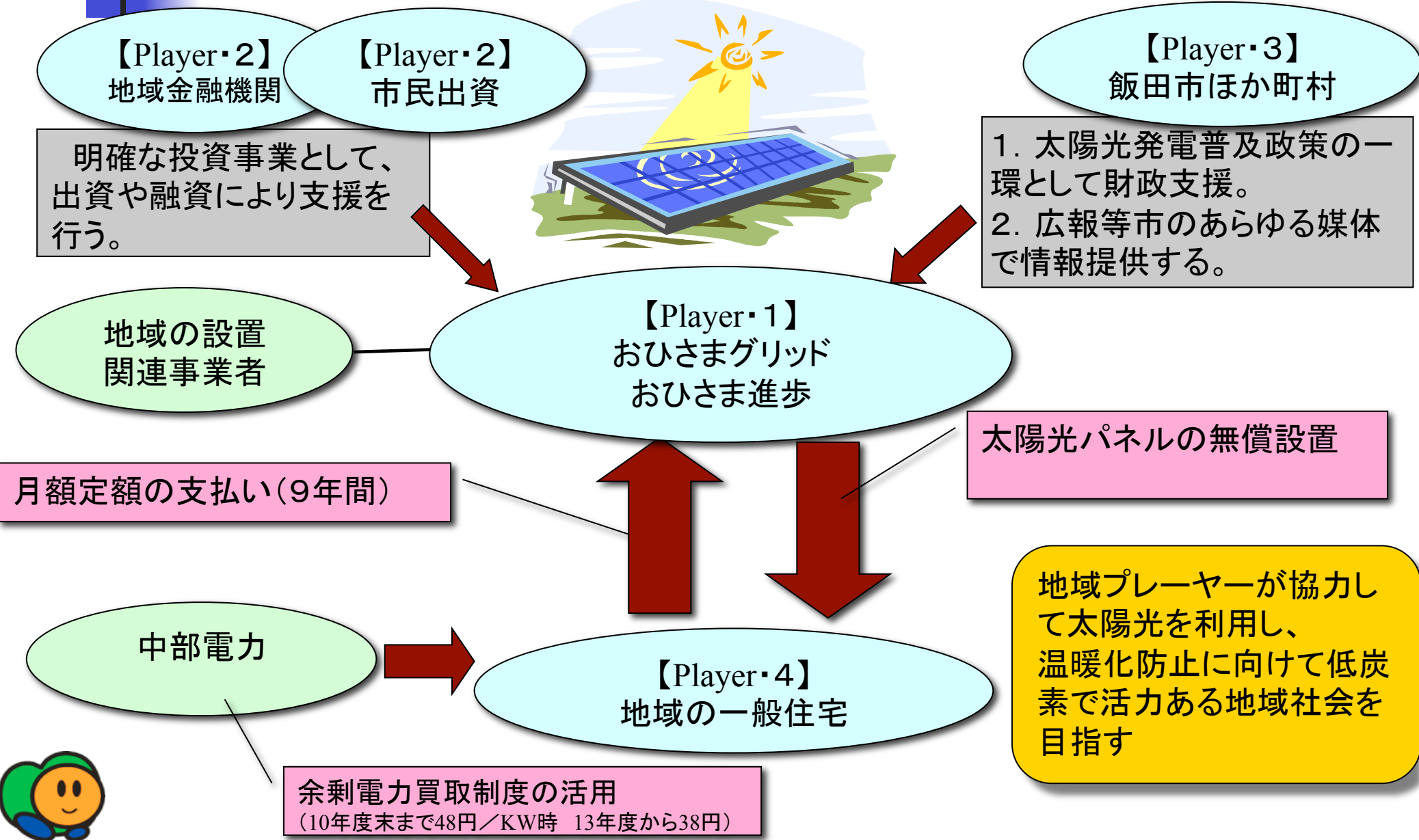


おひさま 円システムのしくみ

- 一般のご家庭に**0円**で太陽光パネルを設置。9年間月々定額の料金をいただきます。
- ・省エネを努力して売電すれば、月々の負担を減らせます！
- ・**10年目以降は譲渡**となり、発電分全て収入になります。



「おひさま0円システム」プロジェクトの各プレイヤーの役割

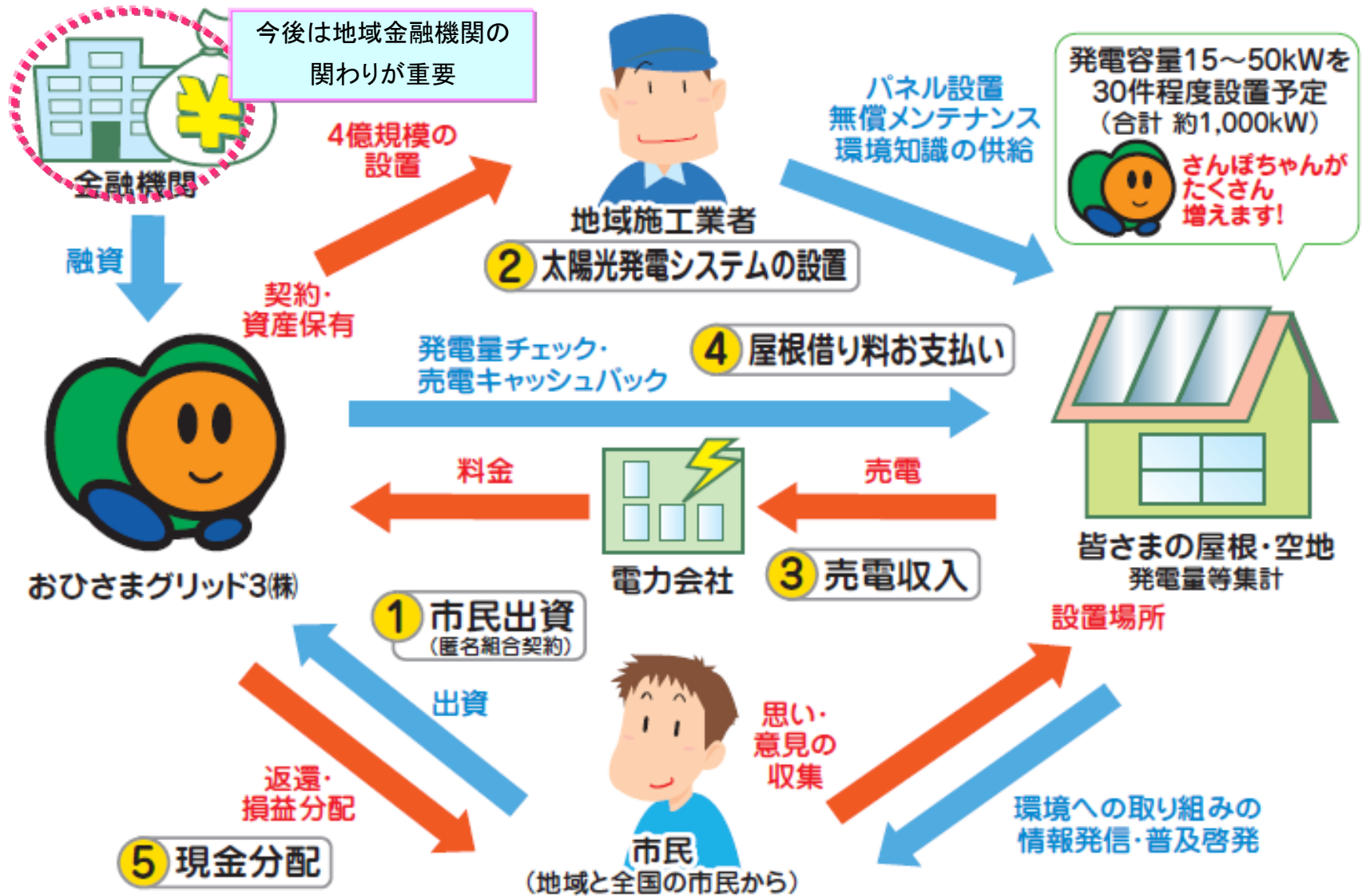


「おひさま0円システム」で設置された太陽光発電設備



上田市の事例：相乗りくん

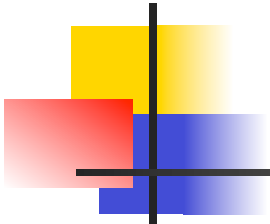
メガさんぽおひさま発電所プロジェクト ~みんなで1メガワットの分散型メガソーラー!~



メガさんぽおひさま発電所プロジェクト

みんなで1メガワットの分散型ソーラー

設置施設名	設置容量 (KW)	予想発電量 (kwh/年)
アップルキャブ(飯田市)	43.00	44,857
あふち保育園(阿智村)	27.55	30,921
あゆみ園(飯田市)	38.70	41,817
飯田自動車学校(飯田市)	11.61	13,005
売木浄化センター(売木村)	17.29	17,935
売木村ふるさと館(売木村)	34.96	38,071
オムロン飯田第二工場(飯田市)	502.24	502,240
健康センターあさぎり(高森町)	27.09	29,310
高森中学校(高森町)	44.08	49,872
たまゆらの丘(飯田市)	36.48	37,738
豊丘村スポーツ館(豊丘村)	46.44	46,929
南原苑(飯田市)	37.62	42,899
飯伊森林組合製材工場(喬木村)	41.28	41,418
明星学園第二東館(飯田市)	23.94	26,619
合 計	947.48	981,115



1. 地産地消のエネルギーを目指したNPOの設立、寄付により
第一号おひさま発電所の完成！

2. 会社を設立、日本初の「おひさまファンド」の誕生へ

3. 更なる展開へ
「0円システム」・「メガさんぽプロジェクト」の構築

4. まとめと新たな展開～再生可能エネルギーは地域のも
の～

ファンド度募集の実績

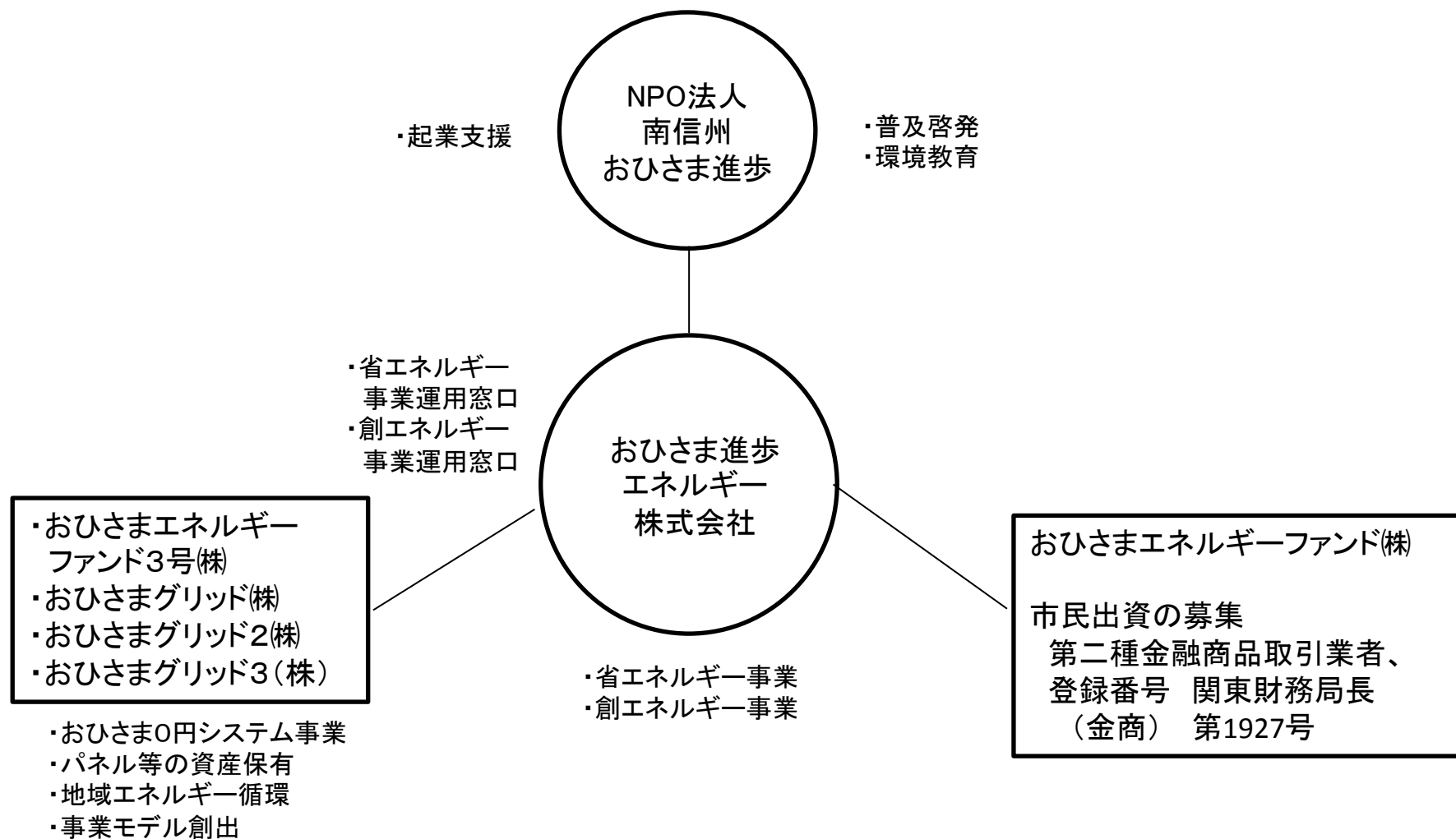
ファンド名 (保有会社)	募集金額	募集期間(実質)	応募額
南信州おひさまファンド (おひさま進歩エネルギー)	2億150万円	05年2月～5月	2億150万円
温暖化防止おひさまファンド (おひさまエネルギーファンド)	4億6,200万円	07年11月～08年12月	4億3,430万円
おひさまファンド2009 (おひさまエネルギーファンド3号)	7,520万円	09年6月～9月	7,520万円
信州・結いの国おひさまファンド (おひさまグリッド)	1億円	10年10月～11年1月	4,790万円
信州・結いの国おひさまファンドⅡ (おひさまグリッド2)	8,100万円	11年10月～12月	8,100万円
地域MEGAおひさまファンド (おひさまグリッド3)	4億円	12年8月～13年2月	3億3,590万円
合計	13億2千万円		11億8千万円



ファンド度事業の成果(2012年度まで)

事業内容	実施年度	導入数	規模など	CO2削減予想 (トン/年)
太陽光発電事業	04年度～12年度	294カ所	2,880kW	1,600
	公共施設、民間事業所、個人住宅などに設置			
省エネ事業	05年度～08年度	21カ所		740
	公共施設、温泉施設、福祉施設民間事業所などへ 空調・証明などを中心に施工			
グリーン熱事業	06年度～08年度	13カ所		261
	温泉施設、民間事業所などに、太陽熱温水器や ペレットストーブ、チップボイラーなどを導入			
合計		328ヶ所		2601

おひさま関連会社の関係と取組み



※市民出資事業を行うため、ファンドごとに資産保有会社を設立しています。

出資者ツアーの開催の様子(事業の見える化)



おひさま発電所見学(飯田市公民館屋上)

二〇一〇年三月



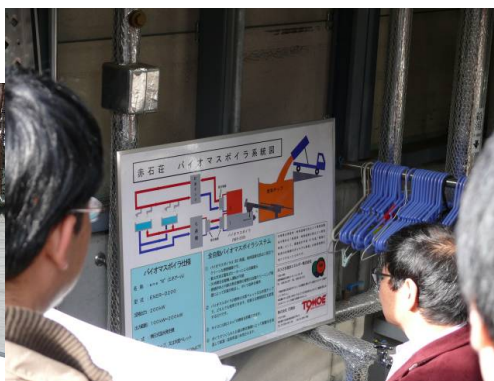
地域の文化に触れる(飯田お練りまつり)



2011年11月



大鹿村 赤石荘の見学(木質ペレットボイラー)



2012年11月

おひさま0円設置者と交流

天竜峡を訪ねる



南信州中心に面的に広がる、分散型エネルギー事業

太陽エネルギーの光や熱など直接利用の他にも
豊富な森林資源・豊富な量と傾斜を持つ水資源など、

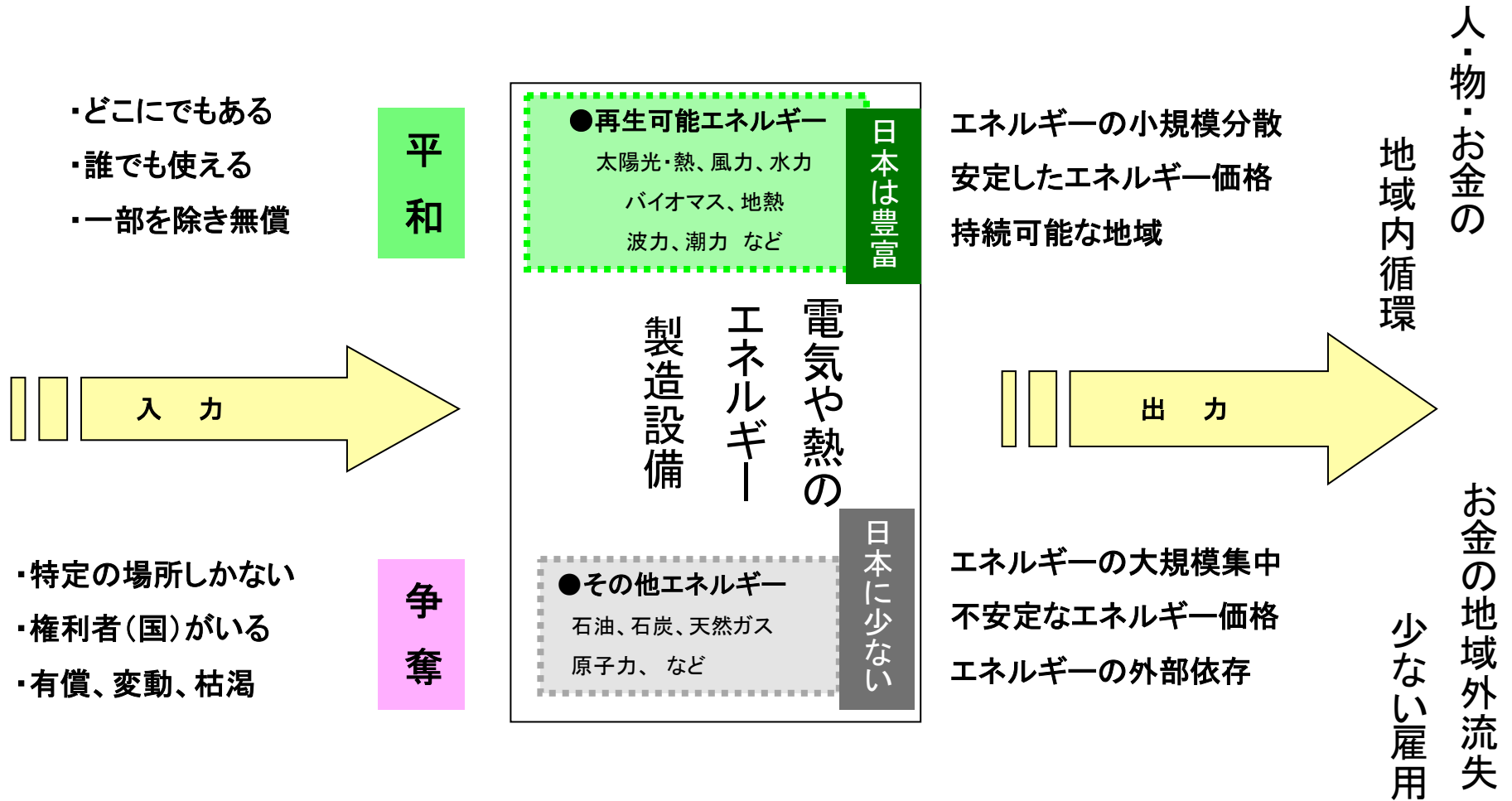
南信州は未利用エネルギーの宝庫



課題も多いが、
多様な再生可能エネルギーの利用

地域に貢献する再生可能エネルギー

ソーシャル事業・コミュニティ事業



再生可能エネルギーの導入による持続可能な地域づくりに関する条例

背景

- ① 温室効果ガス削減のための自然エネルギー導入
- ② 再生可能エネルギー電気の全量固定価格買取制度（FIT）のスタート（H24.7～）
- ③ 2,000時間を超える年間日照時間、豊富な水資源、森林面積85%
- ④ 自然エネルギー資源の活用と地域住民や行政等とのかかわりが不明確

全国初の
試み

再生可能エネルギー資源を地域住民共有の財産と捉え、
この資源を活用する権利はまず地域住民に存する

地域環境権の
付与

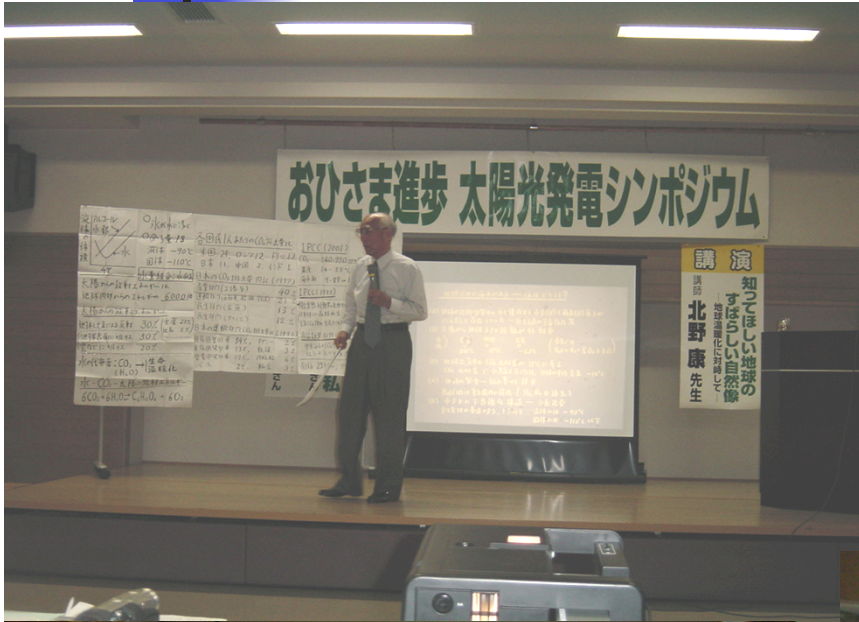
25年4月
制定

地域住民によるエネルギー事業者や企業と地域との公共的連携による
再生可能エネルギーによる発電事業を公民協働事業として支援する。

支援ツール

- 参入事業に対し、市民ファンドや銀行等融資などの市場資金が円滑に調達されるよう、附属機関が公的に信用補完機能を担い、審査情報も公表。事業に対するコンサルティングも行う。
- 発電事業立ち上げ期の調査費用にのみ充てられる資金を貸し出すために基金を造成し、無利子融資を行う。
- 行政財産（土地・建築物(屋根)）の目的内利用のルール化

学びの場 公民館



社名の原点



収穫祭と同時開催
食と農・環境を考える

企業理念

私たちは、企業理念として、3つの **S** を実現します。

Sustainability

サステイナビリティ

【持続可能】



Simple

シンプル

【質素・簡潔】



Stock

ストック

【蓄積】



行動指針

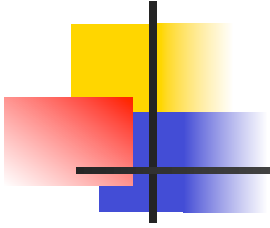
私たちが目指す、**4つの未来**。

エネルギーの
地産地消

コミュニティを
自分たちの
手でつくる

お金の流れを
変えて
社会を変える

望む未来を
選ぶとる



ご静聴あり
がとうござい
ました